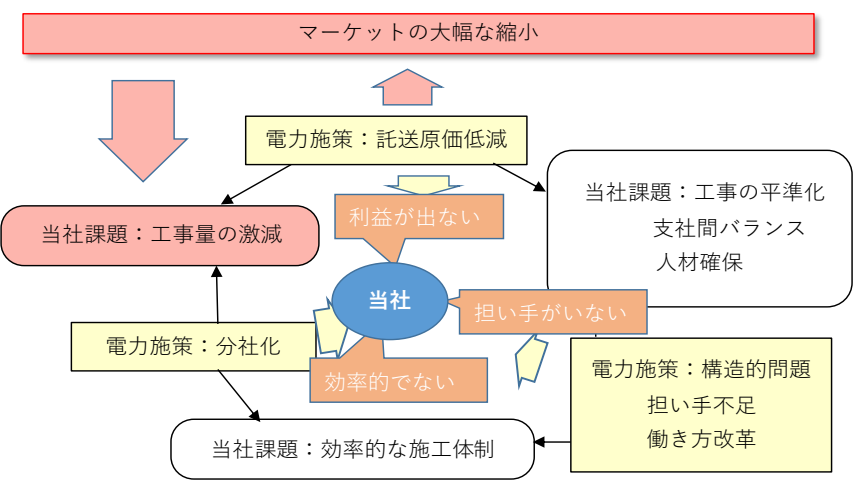


当社は、東北電力株式会社(以下東北電力)管内の配電設備を施工する会社として、「安全」「品質」を第一に、インフラ整備を担う企業という自負心を持ちながら、中期経営方針(2017年-2021年)に基づき順次社内整備を進めてきた。令和2年度は東北電力の分社化や新ビジョンの展開など事業環境の転換点のなかで、託送原価低減施策等の影響によるマーケットが不透明ななか、中期経営方針の定量目標は大幅に修正は行わないもののベースの施策はぶれることなく、優先順位と方向性を見極め、基づく主要施策を展開し経営目標である東配工ブランドの確立を図ることとする。

近年の環境変化



中期経営方針

経営方針

『経営基盤の強化をベースとした技術力向上による東配工ブランドの確立』

重点方針1 安全文化の醸成と企業倫理の確立

- 安全・施工品質の向上
- コンプライアンスの向上

重点方針2 環境変化に対応する組織・経営管理体制構築と業務運営の確立

- 企業統治(内部統制システム)の確立
 - 経営統合によるシナジー効果の発揮
 - 本社機能の強化

財務
ガバナンス
安全

重点方針3 収益拡大に向けた施策検討体制の確立

- 競争環境の進展に伴う中期経営計画による具体的施策の展開
- 効率化施策や売上高拡大に向けた具体的施策の展開
- マーケット拡大に資する新技術、技能習得の検討
- 人材確保と施工体制の確立

中期経営計画

- ◇経営課題
- 安全確保の徹底と施工品質の確保を重視し、いかなる経営環境下においても利益を創出できる経営体質の確立
 - 安全確保の徹底
 - 企業変革や技術・技能の継承に向けた人材マネジメントの構築ならびに人材の定着を目指した活力ある企業風土の形成
 - 企業統治・法令順守

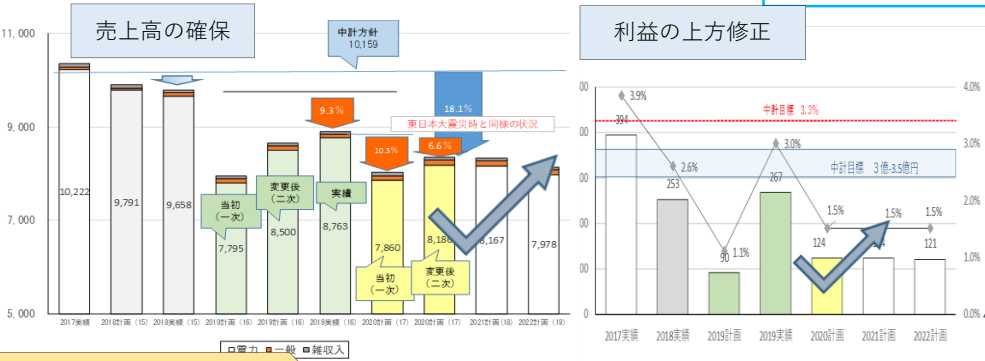
- ◇優先事項と方向性
- 託送原価低減施策(工事量)に対する効果的な工事施工体制の確立(原価低減)と労働環境の改善(働き方改革と担い手の育成)とのバランスのとれた投資計画
 - 電力工事とのシナジー効果をもたらすことのできる新機軸の検討
 - 施工品質、安全文化を尊重する企業風土定着
 - 各ステージにおいて求められる能力、資質等を明確にすることによる自律的な社員の育成採用後のアンマッチを防ぐことによる、社員の定着化。
 - 企業倫理、法令順守の確実な取組みおよび内部統制の確立

主要施策

定量目標 売上高 8200百万円
経常利益率 1.5%

◎収益拡大の推進

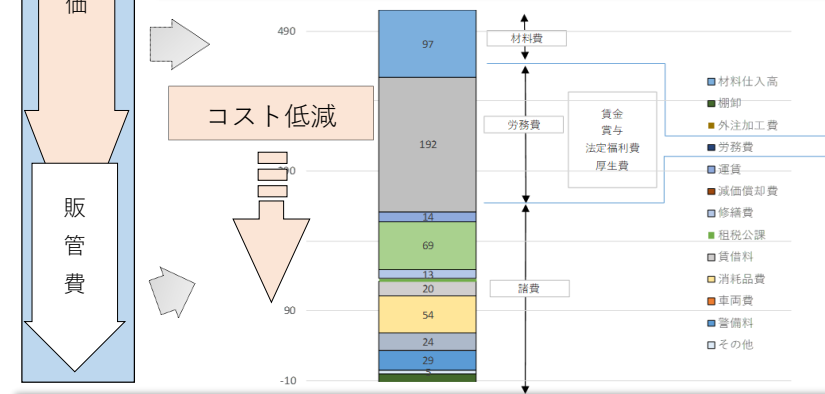
- 経営管理体制の構築
 - 経営統合に資する情報の共有化
- コスト競争力の確保
 - 県内オペレーションの見直しと柔軟な施工体制の確立
- 技術開発による優位受注
- 主業とのシナジーを見据えた一般分野開拓
 - 収益拡大と経営リスク分散に向けた販路拡大の加速化



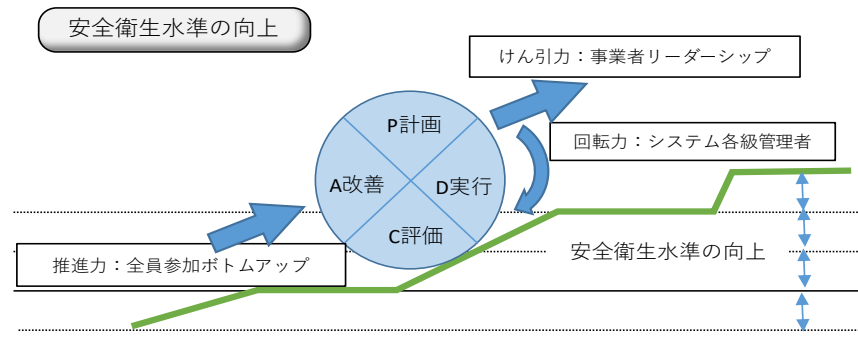
定量目標 目標値に対して5%削減

◎コスト低減の推進、生産性向上による財務体質の改善

- 原価管理の高度化
- 全社投資とオペレーションの最適化
- 直営力及び協力会社施工体制の強化
 - 直営技術力と生産性の向上、協力会社の経営安定化と施工管理体制強化支援
- 投資効果の高い設備投資計画 *成長投資
 - 設備更新投資と機会をとらえた成長投資によるメリハリのある投資計画



- ◎労働安全の確保
- ①規程・基準・マニュアルの統一
 - ②東配工労働安全衛生マネジメントシステムの高度化
- ◎変革のできる人材育成および技術・技能の継承、人材定着策の推進
- ①働き方改革
 - ②若手社員早期戦力化および管理職のマネジメントスキル向上
 - ③女性活用
- ◎企業倫理・法令遵守の徹底
- ①内部統制システムの確立・内部監査スキーム・ハラスメントの撲滅など



ブランド価値向上

□経営基盤強化

- 新たなマーケットの開拓
 - 県内オペレーションの見直しで人員配置、機動力を再構築し柔軟な施工体制の確立を図る。
 - 一般向け販路拡大の為の検討

定量目標 ROA 10%維持

□業務改善提案活動

- 業務改善提案制度の活性化
 - 業務改善活動を通じた、安全・省力
 - コスト削減につながる現場技術開発の推進
 - 各種メーカーとの共同研究による工具、工法の開発を目標とした改善スキームの構築

定量目標 提案数 20件/年

□施策推進のための人材確保・育成

- 労働環境の改善
 - 働き方改革諸制度に対する対応を視野に入れた制度設計の検討と具体的施策に合わせた就業規則、賃金規定の改定
 - 福利厚生継続検討
 - 作業環境アイテムの導入に向けた検討
- プライドの醸成と自主性を高める環境整備
- 改革を意識し、自ら提案できる人材の育成

□技術立社の推進

- 現場力(技術・施工力、安全力、マネジメント力)の強化
 - WGによる規定・基準の整備
 - 工程、資材管理業務最適化に向けたマニュアルの策定と運用
- 顧客対応の高度化
 - 東配工労働安全衛生マネジメントシステム(TRAMS)運用後のフォロー

定量目標 労働災害 0件
施工ミス 0件